

## 参 考 資 料 編

### 第 1 章 給水装置改良工事

#### 第 1. 総 則

##### 1. 適用範囲

包括工種に含まれる各々の工種および積算の考え方について、特段の記載がないものについては、本基準書「Ⅰ 積算資料編」および「Ⅱ 基礎積算編」の他、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」又は「国土交通省土木工事標準積算基準書」に準拠する。

##### 2. 積算の考え方

###### (1) 単価契約の場合の積算

- ア. 請負工事費明細書（単価契約）に記載の各工種（以下「各工種」という）において、別途定める共通仮設費率、現場管理費率、一般管理費等率を諸経費対象額に乗じて計上し、各工種の単価を算出する。
- イ. 「試験掘工」は共通仮設費（積上分）に相当するため、共通仮設費計上の対象としない。
- ウ. 管材費については、「Ⅰ 積算資料編」による。「その他材料」は、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等計上の対象としない。
- エ. 各工種における、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等は1円単位とし、1円未満は切り捨てる。
- オ. 各工種の単価は10円単位とし、10円未満は切り捨てる。
- カ. 時間的制約を受ける場合の設計労務単価の補正割増については、昼間施工は「割増あり」とする。
- キ. 施工地域区分は、「大都市」とする。

### 3. 土工適用工種、積算条件について

#### (1) 土工適用工種、積算条件

##### ア. 管工事

形 工 名 称	A・A'	B・B'	C・C'	D'
舗装版切断工	舗装版切断			—
舗装取壊掘削積込工	管路舗装版直接掘削積込 (山積0.08m <sup>3</sup> 、10cm以下)			—
掘削工	管路小型バックホウ掘削積込 (山積0.08m <sup>3</sup> )			
埋戻工	管路埋戻 (機械埋戻・小型バックホウ) (山積0.08m <sup>3</sup> 、A・B・C形工=改良土 A'・B'・C'・D'=流用土)			
一次本復旧工	5-55型工	5-23型工	3-5型工	路盤工(人力) (10cm、RC-30)

形 工 名 称	G・G'	H'
舗装版切断工	舗装版切断	—
舗装取壊掘削積込工	舗装版破砕 (アスファルト舗装版、障害等有、4cm超10cm以下、積込有)	—
掘削工	人力掘削 (人力床掘) (土砂、現場制約あり)	
埋戻工	人力埋戻 (現場制約あり、土砂、締固め有) (G形工=改良土 G'・H'=流用土)	
一次本復旧工	5-23型工	路盤工(人力) (10cm、RC-30)

##### イ. 舗装道路復旧工

種 別 名 称	As系	Co系
舗装版切断工	舗装版切断 (舗装版厚各種)	
舗装取壊掘削積込工	舗装版破砕 (舗装版厚各種、振動対策 厚15cm以下=不要 厚15cm超=必要、障害等無、積込有)	
掘削工	掘削工 (山積0.28m <sup>3</sup> 、床掘、砂・砂質土・礫質土・粘性土)	
舗装工	アスファルト舗装工 (舗装厚各種、平均幅員1.4m未満、砂散布無)	街渠コンクリート工、 歩道改築工
路盤工	路盤工 (路盤厚各種、使用材料各種、人力)	

種 別 名 称	平板ブロック系	インターロッキングブロック系
舗装版切断工	—	
舗装取壊掘削積込工	舗装版破碎 (舗装版厚各種、振動対策 厚15cm以下=不要 厚15cm超=必要、障害等無、積込有)	
掘削工	掘削工 (山積0.28m <sup>3</sup> 、床掘、砂・砂質土・礫質土・粘性土)	
舗装工	コンクリート平板工 (設置・新品)	インターロッキングブロック工 (設置・新品・施工規模100m <sup>2</sup> 未満)
路盤工	路盤工 (路盤厚各種、使用材料各種、人力)	

※ア. およびイ. の表に記載している機械の機種選定（重機容量の条件）表示については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機を拘束するものではない。

よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

※上層路盤使用材料については、設計書に記載のない場合は、「再生粒度調整砕石RM-25」を標準とする。

#### (2) 舗装道路復旧工における使用合材の積算条件

車道表層	車道中間層	車道基層	歩道表層	歩道基層
再生密粒度 As混合物 (13)	再生粗粒度 As混合物 (20)	再生粗粒度 As混合物 (20)	再生細粒度 As混合物 (13)	再生粗粒度 As混合物 (20)

## 4. 処分工について

### (1) 機械の機種

積込＝バックホウ山積0.08m<sup>3</sup>

運搬＝ダンプトラック2t車

### (2) 運搬距離

#### ア. 残土（指定地処分）

Ⅱ 基礎積算編 第1章 土工 第4. 1. 残土処分工・舗装残滓等処分工

(5) 残土処分方式 ア. 指定地処分方式 (ア) (イ) による。

#### イ. 残土（自由地処分）

別途、公開する積算資料による。

#### ウ. 舗装残滓等

「管路資材等価格調査報告書」に記載されている各水道センター管内（平均）の運搬距離を適用する。

※ 機械の機種選定（重機容量の条件）の表示および運搬距離については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機および処分先を拘束するものではない。

よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

## 第2.代 価 表

### 1. 管 工 事

#### (1) 分水栓取付工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.50			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.56			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.75	0.76	0.79	0.80
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.47	0.65	0.76	0.75
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.56			
サドル分水栓建込み	铸铁管150mm×25mm	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

#### (2) ビニル管用サドル付分水栓取付工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

50mm×25mm (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管50mm×25mm	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	50mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	50mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

75 mm×25 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

75 mm×40 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(3) ビニル管用サドル付分水栓取付工 (人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

50mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管50mm×25mm	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	50mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	50mm	本	0.25	
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

75mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25	
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

75 mm×40 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25	
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (4) 鋳鉄管用サドル付分水栓取付工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

150 mm以下×25 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.56	0.56	0.58	0.60
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.35	0.48	0.56	0.56
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

150mm以下×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.56	0.56	0.58	0.60
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.35	0.48	0.56	0.56
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管150mm×40mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

200mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.57	0.57	0.60	0.61
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.36	0.49	0.57	0.57
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管200mm×25mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			



200mm×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.57	0.57	0.60	0.61
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.36	0.49	0.57	0.57
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管200mm×40mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

300mm以上×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.58	0.58	0.61	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.50	0.59	0.58
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管300mm×25mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.17			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.15			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

300mm以上×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.58	0.58	0.61	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.50	0.59	0.58
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管300mm×40mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.17			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.15			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(5) 不断水連絡工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

分岐口径50mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	3.90			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	1.21			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.94	1.96	2.02	2.06
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	1.34	1.72	1.96	1.94
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.21			
不 断 水 連 絡 工	150mm×40mm(外ネジ型)	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

分岐口径75mm以上

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	4.15			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	1.43			—
掘削工		m <sup>3</sup>	2.30	2.33	2.40	2.44
埋戻工		m <sup>3</sup>	1.58	2.04	2.33	2.30
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	1.43			
不断水連絡工	150mm×75mm	箇所	1.00			
フランジ継手工	75mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸雑費	端数処理	式	1			

(6) 不断水連絡継手工

ア. 標準数量表

外ネジ型50mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	-1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

S型50mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	-1.00
フランジ継手工	50mm	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(7) 分水栓取替工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

## ウ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.50			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.56			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.75	0.76	0.79	0.80
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.47	0.65	0.76	0.75
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.56			
サドル分水栓建込み	鑄鉄管150mm×25mm	箇所	1.00			
栓 止 工	分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (8) ビニル管用サドル付分水栓取替工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

## ウ. 標準数量表

50mm×25mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管50mm×25mm	箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	50mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	50mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

75 mm×25 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

75 mm×40 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.46	0.48	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.24	0.37	0.46	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(9) ビニル管用サドル付分水栓取替工（人力施工）

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価（9）舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価（7）栓止工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

50mm×25mm

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管50mm×25mm	箇所	1.00	
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	50mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	50mm	本	0.25	
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

75mm×25mm

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00	
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25	
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

75mm×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.10	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.49
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.45
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42	
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00	
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00	
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25	
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (10) 鋳鉄管用サドル付分水栓取替工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

150mm以下×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.56	0.56	0.58	0.60
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.35	0.48	0.56	0.56
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

150mm以下×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.56	0.56	0.58	0.60
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.35	0.48	0.56	0.56
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	铸铁管150mm×40mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

200mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.57	0.57	0.60	0.61
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.36	0.49	0.57	0.57
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	铸铁管200mm×25mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			



200mm×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.57	0.57	0.60	0.61
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.36	0.49	0.57	0.57
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	铸铁管200mm×40mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

300mm以上×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.58	0.58	0.61	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.50	0.59	0.58
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	铸铁管300mm×25mm	箇所	1.00			
コア取付工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.17			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.15			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

300mm以上×40・50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.10			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.58	0.58	0.61	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.50	0.59	0.58
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
サドル分水栓建込み	铸铁管300mm×40mm	箇所	1.00			
コ ア 取 付 工		箇所	1.00			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.17			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.15			
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(11) 铸铁管用サドル付分水栓取付工・取替工 分岐口径50mm

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	铸铁管150mm×40mm	箇所	-1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	-1.00
サドル分水栓建込み	铸铁管150mm×50mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(12) ビニル管布設工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 管据付工(ビニル管)は、「VI-1 2. 基礎単価(3) 管布設工(ビニル管)」によるものとする。

ウ. 標準数量表

40mm以下

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D' 形工
			A' 形工	B' 形工	C' 形工	
舗 装 版 切 断 工		m	2.00			—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.42	0.34	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.19	0.31	0.31	0.30
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55			
管 据 付 工 (ビニル管)	25mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

50～75mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D' 形工
			A' 形工	B' 形工	C' 形工	
舗 装 版 切 断 工		m	2.00			—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.49	0.45	0.36	0.38
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.21	0.34	0.34	0.32
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55			
管 据 付 工 (ビニル管)	50mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(13) ビニル管布設工 (人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 管据付工 (ビニル管) は、「VI-1 2. 基礎単価 (3) 管布設工 (ビニル管)」によるものとする。

ウ. 標準数量表

40mm以下

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗 装 版 切 断 工		m	2.00	—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.42	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.31	0.30
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
管 据 付 工 (ビニル管)	25mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

50～75mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗 装 版 切 断 工		m	2.00	—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.45	0.36
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.34	0.34
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
管 据 付 工 (ビニル管)	50mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

(14) ビニル管布設工 (宅地内)

ア. 管据付工 (ビニル管) は、「VI-1 2. 基礎単価 (3) 管据付工 (ビニル管)」によるものとする。

イ. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

ウ. 標準数量表

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量	
			E形工	F形工
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10	0.06
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10	0.06
管据付工（ビニル管）	25 mm	m	1.00	
土木一般世話役		人	0.03	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (15) ポリエチレン管布設工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

## イ. 標準数量表

25 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.42	0.34	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.19	0.31	0.31	0.30
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	0.55			
管据付工（ポリエチレン管）	25 mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

40 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.46	0.42	0.34	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.19	0.31	0.31	0.30
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	0.55			
管据付工（ポリエチレン管）	40 mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

50 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.47	0.43	0.35	0.36
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.20	0.32	0.32	0.31
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55			
管据付工 (ポリエチレン管)	50 mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (16) ポリエチレン管布設工 (人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

25 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
			舗装版切断工	
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.42	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.31	0.30
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
管据付工 (ポリエチレン管)	25 mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

40 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
			舗装版切断工	
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.42	0.35
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.31	0.30
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
管据付工 (ポリエチレン管)	40 mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

50 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.00	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.43	0.36
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.32	0.31
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
管据付工 (ポリエチレン管)	50 mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (17) ポリエチレン管布設工 (宅地内)

ア. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

イ. 標準数量表

25 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			E形工	
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10	
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10	
管据付工 (ポリエチレン管)	25 mm	m	1.00	
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

40 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			E形工	
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10	
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10	
管据付工 (ポリエチレン管)	40 mm	m	1.00	
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

50 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
			E形工
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有 流用土	m <sup>3</sup>	0.10
管据付工 (ポリエチレン管)	50 mm	m	1.00
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (18) 継手工

ア. 鉛管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (1) 鉛管継手工」によるものとする。

イ. ビニル管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (2) ビニル管継手工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

## (A) 25 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
ビ ニ ル 管 継 手 工	25 mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (A) 40 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
ビ ニ ル 管 継 手 工	40 mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (A) 50 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
ビ ニ ル 管 継 手 工	50 mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (B) 25 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
ポ リ エ チ レ ン 管 継 手 工	25 mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (B) 40 mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
ポ リ エ チ レ ン 管 継 手 工	40 mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1



(B) 50 mm (1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
ポリエチレン管継手工	50 mm	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(C) 25 mm以下 (1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
鉛管継手工	25 mm以下	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(C) 30～50 mm (1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
鉛管継手工	30 mm～50 mm	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(19) 鑄鉄管布設工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 管据付工(鑄鉄管)は、「VI-1 2. 基礎単価(4) 管据付工(鑄鉄管)」によるものとする。

ウ. 標準数量表

75 mm (1 m当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘削工		m <sup>3</sup>	0.49	0.45	0.36	0.38
埋戻工		m <sup>3</sup>	0.20	0.33	0.33	0.31
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	0.55			
管据付工(鑄鉄管)	75 mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75 mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75 mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50 mm×10 m	個	0.05			
明示テープ	年号なし	個	0.05			
諸雑費	端数処理	式	1			

100mm以上

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.65			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.60	0.55	0.45	0.47
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.29	0.41	0.41	0.39
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.65			
管据付工（鉄管）	100mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	100mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	100mm	本	0.25			
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.06			
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (20) 割T字管撤去工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価（9）舗装版切断工」によるものとする。

イ. 割T字管撤去工（100～400mm）は、「VI-1 2. 基礎単価（6）割T字管撤去工（100～400mm）」によるものとする。

ウ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
			A'形工	B'形工	C'形工	
舗装版切断工		m	4.60			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	1.32			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.88	1.91	1.98	2.02
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	1.22	1.65	1.91	1.88
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.32			
割 T 字 管 撤 去 工 (100mm～400mm)		箇所	1.00			
不用撤去品等処分工	鉄くず	t	0.013			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食（粘着）テープ	50mm×10m	個	0.08			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (21) 栓止工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

単独

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.60			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.51	0.51	0.54	0.56
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.30	0.44	0.52	0.51
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
栓 止 工	分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.40			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.08			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.03			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

複数

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	3.60			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.72			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.89	0.89	0.93	0.96
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.52	0.75	0.90	0.88
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.72			
栓 止 工	分水栓	箇所	3.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.20			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(22) 栓止調査工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

単独

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗 装 版 切 断 工		m	2.60			—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.42			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.51	0.51	0.54	0.56
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.30	0.44	0.52	0.51
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.42			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

複数

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗 装 版 切 断 工		m	3.60			—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.72			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.89	0.89	0.93	0.96
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.52	0.75	0.90	0.88
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.72			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(23) サドル付分水栓栓止工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

単独

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.40			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.39			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.37	0.40	0.41
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.18	0.30	0.38	0.37
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.39			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.40			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.10			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.02			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

複数

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	3.40			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.66			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.64	0.64	0.69	0.71
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.29	0.52	0.69	0.64
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.66			
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	3.00			
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00			
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25			
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(24) サドル付分水栓栓止工 (人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価 (7) 栓止工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

単独

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	2.40	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.39	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.37	0.41
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.30	0.37
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.39	
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.40	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.10	
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.02	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

複数

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	3.40	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.66	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.64	0.71
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.52	0.64
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.66	
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	3.00	
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.25	
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.05	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (25) 給水管撤去工 (A)

ア. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工	B形工	C形工	D'形工
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	1.00			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.82	0.74	0.59	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.32	0.54	0.54	0.52
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.00			
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00			
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	25mm	口	10.00			
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.045			
ビニル管処分工	25mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (26) 給水管撤去工 (A) (人力施工)

ア. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	1.00	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.74	0.62
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.54	0.52
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.00	
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00	
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	25mm	口	10.00	
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.045	
ビニル管処分工	25mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

(27) 給水管撤去工 (B)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

40mm以下

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	20.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	5.50			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	4.51	4.07	3.25	3.41
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	1.76	2.97	2.97	2.86
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	5.50			
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00			
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	25mm	口	10.00			
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.045			
ビニル管処分工	25mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

50～75mm

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	20.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	5.50			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	4.68	4.24	3.41	3.58
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	1.93	3.14	3.14	3.03
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	5.50			
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	50mm	m	10.00			
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	50mm	口	10.00			
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.139			
ビニル管処分工	25mm	m	1.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			



(28) 給水管撤去工 (B) (人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

40mm以下

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	20.00	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	5.50	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	4.07	3.41
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	2.97	2.86
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	5.50	
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00	
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	25mm	口	10.00	
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.045	
ビニル管処分工	25mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

50～75mm

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗装版切断工		m	20.00	—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	5.50	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	4.24	3.58
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	3.14	3.03
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	5.50	
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	50mm	m	10.00	
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	50mm	口	10.00	
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.139	
ビニル管処分工	25mm	m	1.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

## (29) 給水管撤去工 (土工なし)

ア. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00
撤去管切断 (硬質塩化ビニル管)	25mm	口	10.00
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.045
ビニル管処分工	25mm	m	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (30) 管撤去工 (鑄鉄管)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価 (9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

75mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.51	0.52	0.55	0.57
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.26	0.43	0.54	0.53
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55			
管 撤 去 工	75mm (FC)	m	1.00			
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.016			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

100mm以上

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗装版切断工		m	2.00			—
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.65			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.61	0.63	0.66	0.68
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.31	0.52	0.65	0.63
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.65			
管 撤 去 工	100mm (FC)	m	1.00			
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.02			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

(31) 管撤去工 (鋳鉄管) 土工なし

ア. 標準数量表

75mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 撤 去 工	75mm (FC)	m	1.00
不 用 撤 去 品 等 処 分 工	鋳鉄くず	t	0.016
諸 雑 費	端数処理	式	1

100mm以上

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 撤 去 工	100mm (FC)	m	1.00
不 用 撤 去 品 等 処 分 工	鋳鉄くず	t	0.02
諸 雑 費	端数処理	式	1

(32) 管連絡工

ア. 管連絡工 (ビニル管40mm~75mm) は、「VI-1 2. 基礎単価 (5) 管連絡工 (ビニル管40~75mm)」によるものとする。

イ. 標準数量表

管連絡工 (鋳鉄管)

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 連 絡 工 (切 落 連 絡)	150mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

管連絡工 (ビニル管)

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 連 絡 工 (ビニル管40mm~75mm)		箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(33) 止水栓設置工 (ビニル管50mm以下)

ア. ビニル管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (2) ビニル管継手工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	VP用40mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビニル管継手工	40mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(34) 止水栓設置工 (ポリエチレン管)

ア. ビニル管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (2) ビニル管継手工」によるものとする。

イ. 標準数量表

25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用25mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用40mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用50mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

25mm (2次側VP)

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用25mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビニル管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

40mm (2次側VP)

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用40mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビニル管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

50mm（2次側VP）

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	PP用50mm 接合および止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビ ニ ル 管 継 手 工	50mm	箇所	1.00
ポ リ エ チ レ ン 管 継 手 工	50mm	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

（35） 弁室類築造工

ア. 標準数量表

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、300mm以下（浅埋用）、 据付、基礎砕石有	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

（36） メータ室築造工

ア. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

イ. 標準数量表

（1）土工あり

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 掘 削（人 力 床 掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.62
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	1.62
コ ン ク リ ー ト 工	無筋・鉄筋構造物、配合B1、 10m <sup>3</sup> /日未満かつ高さ2m以下、 一般養生	m <sup>3</sup>	0.06
基 礎 砕 石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.06
普 通 作 業 員		人	1.00
諸 雑 費	上記の1%+端数処理	式	1

## (2) 土工なし

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.40
コ ン ク リ ー ト 工	無筋・鉄筋構造物、配合B1、 10m <sup>3</sup> /日未満かつ高さ2m以下、 一般養生	m <sup>3</sup>	0.06
基 礎 砕 石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.06
普 通 作 業 員		人	1.00
諸 雑 費	上記の1%+端数処理	式	1

## (37) 給水管調査工

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			A形工 A'形工	B形工 B'形工	C形工 C'形工	D'形工
舗 装 版 切 断 工		m	2.00			—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55			—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.47	0.42	0.34	0.36
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.19	0.31	0.31	0.32
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

## (38) 給水管調査工(人力施工)

ア. 舗装版切断工は、「VI-1 2. 基礎単価(9) 舗装版切断工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			G形工 G'形工	H'形工
舗 装 版 切 断 工		m	2.00	—
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工		m <sup>2</sup>	0.55	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.42	0.34
埋 戻 工		m <sup>3</sup>	0.31	0.31
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.55	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

(39) 給水管調査工 (宅地内)

ア. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

イ. 標準数量表

(1 m 当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 2. 舗装道路復旧工

(1) 舗装道路復旧工

ア. 標準数量表

A20-45~70 (既設As系)

(1 m<sup>2</sup> 当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	As 15 cm 超 30 cm 以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	As 10 cm 以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	As 15 cm 超 35 cm 以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.075
アスファルト舗装工 (車道)	表層 5 cm PK-4 中間層 5 cm PK-4 × 2 層 基層 5 cm PK-3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

A20-70 (排水性舗装)

(1 m<sup>2</sup> 当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	As 15 cm 超 30 cm 以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	As 10 cm 以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	As 15 cm 超 35 cm 以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.075
アスファルト舗装工 (車道)	中間層 5 cm PK-4 × 2 層 基層 5 cm PK-3	m <sup>2</sup>	1.00
排水性舗装工 (車道)	表層 5 cm、導水パイプ設置無、 ポーラスAs混合物 (13)	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## A 2 0 - 4 5 ~ 7 0 (既設C o系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o 1 5 c m超3 0 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 5 c m超3 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.075
アスファルト舗装工 (車道)	表層5 c m P K - 4 中間層5 c m P K - 4 × 2層 基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
路 盤 工	R M - 2 5、1 0 c m	m <sup>2</sup>	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

## A 1 5 - 3 5 ~ 6 0 (既設A s系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m超1 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.05
アスファルト舗装工 (車道)	表層5 c m P K - 4 中間層5 c m P K - 4 基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## A 1 5 - 6 0 (排水性舗装)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m超1 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.05
アスファルト舗装工 (車道)	中間層5 c m P K - 4 基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
排水性舗装工 (車道)	表層5 c m、導水パイプ設置無、 ポーラスA s混合物 (1 3)	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1



## A 1 5 - 3 5 ~ 6 0 (既設C o系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o 1 5 c m超3 0 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 5 c m超3 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.075
アスファルト舗装工 (車道)	表層5 c m P K - 4 中間層5 c m P K - 4 基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
路 盤 工	R M - 2 5、1 5 c m	m <sup>2</sup>	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

## A 1 0 - 2 0 ~ 5 0 (既設A s系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.025
アスファルト舗装工 (車道)	表層5 c m P K - 4 基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## A 1 0 - 5 0 (排水性舗装)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.025
アスファルト舗装工 (車道)	基層5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
排水性舗装工 (車道)	表層5 c m、導水パイプ設置無、 ポーラスA s混合物 (1 3)	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

A10-20~50 (既設C o系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o 1 5 c m超3 0 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 5 c m超3 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.025
アスファルト舗装工 (車道)	表層5 c m P K-4 基層5 c m P K-3	m <sup>2</sup>	1.00
路 盤 工	R M-2 5、1 0 c m	m <sup>2</sup>	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

A08-35 (既設A s系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.015
アスファルト舗装工 (車道)	表層4 c m P K-4 基層4 c m P K-3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

A08-35 (既設C o系)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 0 c m超1 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.015
アスファルト舗装工 (車道)	表層4 c m P K-4 基層4 c m P K-3	m <sup>2</sup>	1.00
路 盤 工	R M-2 5、7 c m	m <sup>2</sup>	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

A08-20

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	1.00
掘削工		㎥	0.015
アスファルト舗装工(車道)	表層4cm PK-4 基層4cm PK-3	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

A05-45・A05-30・A05-10

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	1.00
アスファルト舗装工(車道)	表層5cm PK-3	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

AF03-10

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	1.00
掘削工		㎥	0.10
アスファルト舗装工(歩道)	表層3cm PK-3	㎡	1.00
路盤工	RC-30、10cm	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

AK05-15

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	1.00
掘削工		㎥	0.16
アスファルト舗装工(歩道)	表層5cm PK-3	㎡	1.00
路盤工	RC-30、15cm	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

AK10-15

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装版切断工	As15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	1.00
掘 削 工		㎥	0.185
アスファルト舗装工(歩道)	表層5cm PK-4 基層5cm PK-3	㎡	1.00
路 盤 工	RC-30、15cm	㎡	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

CK10-15

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装版切断工	Co15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co10cm以下	㎡	0.50
掘 削 工		㎥	0.185
歩 道 改 築 工	厚10cm、21-8-40(高炉)	㎡	1.00
路 盤 工	RC-30、15cm	㎡	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

CK15-15

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装版切断工	Co15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co10cm超15cm以下	㎡	0.50
掘 削 工		㎥	0.21
歩 道 改 築 工	厚15cm、21-8-40(高炉)	㎡	1.00
路 盤 工	RC-30、15cm	㎡	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(2) 舗装道路復旧工 (国道)

ア. 標準数量表

1号工-1

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o 1 5 c m 超 3 0 c m 以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 5 c m 超 3 5 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.085
溶接金網設置工 (護岸用)	金網含む	m <sup>2</sup>	2.00
表層コンクリート工	舗装厚25cm、普通C o 4.5-2.5-40	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

1号工-2

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	C o + A s 全 体 厚 1 5 c m 超 3 0 c m 以下 C o 厚 1 5 c m 超 3 0 c m 以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 5 c m 超 3 5 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.10
溶接金網設置工 (護岸用)	金網含む	m <sup>2</sup>	2.00
表層コンクリート工	舗装厚23cm、普通C o 4.5-2.5-40	m <sup>2</sup>	1.00
アスファルト舗装工 (車道)	表層4cm PK-4	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

1号工-3

(1㎡当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m 以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 5 c m 超 3 5 c m 以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.06
アスファルト舗装工 (車道)	再生As混合物安定処理材10cm PK3	m <sup>2</sup>	1.00
アスファルト舗装工 (車道)	表層5cm PK-4 基層5cm PK-4	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 1号工-4

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	Co+As全体厚15cm超30cm以下 Co厚15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co15cm超35cm以下	㎡	0.50
掘削工		㎥	0.085
アスファルト舗装工(車道)	再生As混合物安定処理材15cm PK3	㎡	1.00
アスファルト舗装工(車道)	表層5cm PK-4 基層5cm PK-4	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

## 2号工-1

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	Co15cm以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co10cm以下	㎡	0.50
掘削工		㎥	0.035
表層コンクリート工	舗装厚10cm、普通Co4.5-2.5-40	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

## 2号工-2

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co10cm以下	㎡	0.50
掘削工		㎥	0.025
コンクリート平板工	設置、白色30×30×6cm、新品	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

## 2号工-2(擬石平板)

(1㎡当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装取壊掘削積込工	As10cm以下	㎡	0.50
舗装取壊掘削積込工	Co10cm以下	㎡	0.50
掘削工		㎥	0.025
コンクリート平板工	設置、擬石平板30×30×6cm、新品	㎡	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

## 2号工-3

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.035
アスファルト舗装工 (歩道)	表層 5 c m P K - 4 基層 5 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 2号工-4

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 版 切 断 工	A s 1 5 c m以下	m	1.00
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.005
アスファルト舗装工 (歩道)	表層 4 c m P K - 3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (3) 舗装道路復旧工 (組合せブロック)

## ア. 標準数量表

## N11-15・N11-25

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.045
インターロッキングブロック工	設置、新品、直線配置・標準品、t=8cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## NK11-15

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗 装 取 壊 掘 削 積 込 工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.205
路 盤 工	R C - 3 0、1 5 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、直線配置・標準品、t=8cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## NK11-15 (保水性ブロック)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.205
路 盤 工	R C - 3 0、1 5 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、保水性ブロック・波型、t=8cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## NK11-25

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.305
路 盤 工	R C - 3 0、2 5 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、直線配置・標準品、t=8cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## NK11-25 (保水性ブロック)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.305
路 盤 工	R C - 3 0、2 5 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、保水性ブロック・波型、t=8cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## NF09-10

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、直線配置・標準品、t=6cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1



## NF09-10 (保水性ブロック)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
インターロッキングブロック工	設置、新品、保水性ブロック・波型、t=6cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (4) 舗装道路復旧工 (平板ブロック)

## ア. 標準数量表

## HF09-10

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
コンクリート平板工	設置、白色30×30×6cm、新品	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## LF09-10

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
コンクリート平板工	設置、カラー・珪砂入・ショット仕上げ、新品	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## L F 0 9 - 1 0 (擬石平板)

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
コンクリート平板工	設置、擬石平板、新品	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 六角平板

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
舗装取壊掘削積込工	C o 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.50
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.145
路 盤 工	R C - 3 0、1 0 c m	m <sup>2</sup>	1.00
コンクリート平板工	設置、安山岩研磨(六角形)、新品	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (5) 舗装道路復旧工(街渠)

## ア. 標準数量表

## C Y 2 5 ・ C Y 2 5 - 1 0

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装版切断工	C o 1 5 c m超3 0 c m以下	m	1.00
舗装取壊掘削積込工	A s 1 0 c m以下	m <sup>2</sup>	0.25
舗装取壊掘削積込工	C o 1 5 c m超3 5 c m以下	m <sup>2</sup>	0.25
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.05
街渠コンクリート工	B 7、一般養生	m	1.00
プライムコート		m <sup>2</sup>	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

(6) 境界石・縁石据付工

各種ブロック工の歩掛、規格は「Ⅱ基礎積算編 第6章 舗装工 第7. 境界縁石工」による。

ア. 標準数量表

歩道縁石据付工 直 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			H=300	H=250	H=200	H=150
歩車道境界ブロック (直)	寸法各種	m	100.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

歩道縁石据付工 曲 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量			
			H=300	H=250	H=200	H=150
歩車道境界ブロック (曲)	寸法各種	m	100.00			
諸 雑 費	端数処理	式	1			

歩道縁石据付工 直・曲 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量	
			H=200~300	H=150
歩車道境界ブロック据付	再利用設置、各種 (2000mm以下、50kg以上550kg未満)	m	100.00	—
歩車道境界ブロック据付	再利用設置、各種 (600mm以下、50kg未満)	m	—	100.00
歩車道境界ブロック撤去	再利用	m	100.00	
諸 雑 費	端数処理	式	1	

道路 (舗装) 境界石据付工 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
道路境界ブロック据付	18×15×100cm	個	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

道路 (舗装) 境界石据付工 新品花崗岩 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
道路境界ブロック据付	花崗岩	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

道路（舗装）境界石据付工 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
道路境界ブロック据付	再設置利用、各種（2000m以下、50kg以上550kg未満）	m	100.00
道路境界ブロック撤去	再利用	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道境界石据付工 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
自転車道境界ブロック据付	25×5/8×60cm	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道境界石据付工 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
自転車道境界ブロック据付	再利用設置、各種（600mm以下、50kg未満）	m	100.00
自転車道境界ブロック撤去	再利用	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

連続植樹帯縁石据付工 直 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
連続植樹用ブロック（直）据付	10.5/12×12×60cm	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

連続植樹帯縁石据付工 曲 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
連続植樹用ブロック（曲）据付	10.5/12×56.5cm	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

連続植樹帯縁石据付工 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
連続植樹用ブロック据付	再設置利用、各種（600mm以下、50kg未満）	m	100.00
連続植樹用ブロック撤去	再利用	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

街路樹根囲石据付工 1型 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
街 路 樹 根 囲 石 据 付	I 型	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

街路樹根囲石据付工 2型 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
街 路 樹 根 囲 石 据 付	II 型	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

街路樹根囲石据付工 3型 新品C. B (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
街 路 樹 根 囲 石 据 付	III 型	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

街路樹根囲石据付工 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
街 路 樹 根 囲 石 据 付	再利用設置、各種 (600mm以下、50kg未満)	m	100.00
街 路 樹 根 囲 石 撤 去	再利用	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

駒止ブロック据付工 I型、II型 新品C. B (100m当り)

工 種	形 室 寸 法	単 位	数 量
駒 止 ブ ロ ッ ク 据 付	I 型	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

駒止ブロック据付工 在来品 (100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
駒 止 ブ ロ ッ ク 据 付	再利用設置、各種 (2000mm以下、50kg以上550kg未満)	m	100.00
駒 止 ブ ロ ッ ク 撤 去	再利用	m	100.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(7) 路面標示工

ア. 標準数量表

白色 実線・破線・ゼブラ

黄色 実線・破線・ゼブラ (1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
区 画 線 設 置	溶融式・手動、白色、実線15cm、	m	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

白色 矢印・記号・文字 15cm換算

黄色 矢印・記号・文字 15cm換算 (1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
区 画 線 設 置	溶融式・手動、白色 矢印・記号・文字15cm換算、	m	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道シールφ600 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
路面標示シール設置(自転車道)	φ600(自転車道シール)	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道シール・歩行者に注意 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
路面標示シール設置(自転車道)	900×600mm(歩行者に注意)	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道シール・バス停に注意 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
路面標示シール設置(自転車道)	900×600mm(バス停に注意)	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

自転車道マーク (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
路面標示シール設置	自転車記号 公安委員会用(横断歩道)	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(8) 道路境界石工 (場所打ちコンクリート)

ア. 標準数量表

(100m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
コンクリート手練・打設工	18 N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	5.40
型 枠 工	一般型枠、小型構造物	m <sup>2</sup>	60.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(9) カラー舗装工

ア. 標準数量表

P1.0

(1m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
塗布式カラー舗装工	厚1.0mm 下地As上	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

P1.5

(1m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
塗布式カラー舗装工	厚1.5mm 遊戯道路	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

P3.0

(1m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
薄層カラー舗装工	ニート式 セラミック骨材： 反射骨材=9：1、粒径1～ 2mm 可撓性エポキシ樹脂 使用	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) 私設コンクリート舗装復旧工

ア. 標準数量表

C o 厚 5 c m

(100 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
コンクリート手練工	18 N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	5.00
普通作業員		人	0.10
諸 雑 費	端数処理	式	1

C o 厚 10 c m

(100 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
コンクリート手練工	18 N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	10.00
普通作業員		人	0.10
諸 雑 費	端数処理	式	1

C o 厚 15 c m

(100 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
コンクリート手練工	18 N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	15.00
普通作業員		人	0.10
諸 雑 費	端数処理	式	1

(11) 砂利道路本復旧工

ア. 標準数量表

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
路盤工(人力)	RC-30、10cm	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(12) 表層アスファルト工

ア. 標準数量表

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
アスファルト舗装工(車道)	表層5cm PK-3	m <sup>2</sup>	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1



### 3. その他

#### (1) 調査工

ア. 一般管理費のみ対象とする。

イ. 標準数量表 (1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
配管工		人	0.25
軽作業員		人	0.25
諸雑費	端数処理	式	1

#### (2) 矢板工

ア. 「Ⅱ-7 第2. 矢板打設、引抜工」及び「Ⅱ-7 第4. 支保工 9. 軽量金属支保工」によるものとする。

イ. 軽量鋼矢板の設置および撤去手間の他、賃料等一切を含む。

ウ. 使用重機はバックホウ山積0.08m<sup>3</sup>とする。

#### (3) 交通安全対策工 (A)

ア. 標準数量表 (1時間当り)

工種	形質寸法	単位	数量
交通誘導警備員 (A)		人日	0.125
諸雑費	端数処理	式	1

#### (4) 交通安全対策工 (B)

ア. 標準数量表 (1時間当り)

工種	形質寸法	単位	数量
交通誘導警備員 (B)		人日	0.125
諸雑費	端数処理	式	1

#### (5) 点字シート設置工

ア. 視覚障がい者誘導用シート設置は、「公共事業建設資材価格調査報告書」による。

イ. 標準数量表 (1m<sup>2</sup>当り)

工種	形質寸法	単位	数量
視覚障がい者誘導用シート設置	300×300×7mm (材工共)	枚	11.11
諸雑費	端数処理	式	1

(6) 構造物取壊工

ア. 各工種の条件は以下のとおりとする。

構造物取壊工(1) = 無筋構造物、人力施工、低騒音・低振動対策無し

構造物取壊工(2) = 鉄筋構造物、人力施工、低騒音・低振動対策無し

構造物取壊工(3) = 無筋構造物、機械施工、低騒音・低振動対策有り

構造物取壊工(4) = 鉄筋構造物、機械施工、低騒音・低振動対策有り

(7) 試験掘工

ア. 標準数量表

車道(幹線道路)

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As 15cm以下	m	4.60
舗装版破碎	As舗装版、障害等有、 4cm超10cm以下、積込有	m <sup>2</sup>	1.20
人力掘削(人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.32
埋戻工(機械)	管路埋戻(山積0.08m <sup>3</sup> ・改良土)	m <sup>3</sup>	0.72
一次本復旧工	5-55型工	m <sup>2</sup>	1.20
諸雑費	端数処理	式	1

車道(一般道路)

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As 15cm以下	m	4.60
舗装版破碎	As舗装版、障害等有、 4cm超10cm以下、積込有	m <sup>2</sup>	1.20
人力掘削(人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.34
埋戻工(機械)	管路埋戻(山積0.08m <sup>3</sup> ・改良土)	m <sup>3</sup>	1.10
一次本復旧工	5-23型工	m <sup>2</sup>	1.20
諸雑費	端数処理	式	1

歩道

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装版切断工	As 15cm以下	m	4.60
舗装版破碎	As舗装版、障害等有、 4cm以下、積込有	m <sup>2</sup>	1.20
人力掘削(人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.40
埋戻工(機械)	管路埋戻(山積0.08m <sup>3</sup> ・改良土)	m <sup>3</sup>	1.34
一次本復旧工	3-5型工	m <sup>2</sup>	1.20
諸雑費	端数処理	式	1

未舗装道路

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.44
埋 戻 工 ( 機 械 )	管路埋戻 (山積0.08m <sup>3</sup> ・改良土)	m <sup>3</sup>	1.44
諸 雑 費	端数処理	式	1

(8) 木杭打工

ア. 標準数量表

栓止口径150mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 木 杭 打 工	末口9cm超12cm以下、 杭長1.8m、根入率80~100%	本	1.00
松 杭	12cm×1.8m	本	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

栓止口径200mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 木 杭 打 工	末口12cm超15cm以下、 杭長1.8m、根入率80~100%	本	1.00
松 杭	15cm×1.8m	本	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

栓止口径250mm以上

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 木 杭 打 工	末口12cm超15cm以下、 杭長1.8m、根入率80~100%	本	2.00
松 杭	15cm×1.8m	本	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(9) 宅内モルタル復旧工

ア. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

イ. 標準数量表

(1) メータボックス部 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
モ ル タ ル 練 工	配合比1：3（高炉）	m <sup>3</sup>	0.01
モ ル タ ル 上 塗 工	床面	m <sup>2</sup>	0.40
諸 雑 費	端数処理	式	1

(2) 管布設部 (1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
モ ル タ ル 練 工	配合比1：3（高炉）	m <sup>3</sup>	0.01
モ ル タ ル 上 塗 工	床面	m <sup>2</sup>	0.20
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) タイル復元工

ア. 床タイル復元工は、「Ⅵ-1 2. 基礎単価（10）床タイル復元工」によるものとする。

イ. 本工種は「時間的制約を受ける場合」に該当しないものとする。

ウ. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
床 タ イ ル 復 元 工		m <sup>2</sup>	0.40
諸 雑 費	端数処理	式	1

(11) 残土処分工

「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について」によるものとする。

(12) 舗装残滓等処分工

「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について」によるものとする。

## 第2章 給水装置修繕工事

### 第1. 総 則

#### 1. 適用範囲

給水装置修繕工事における工種は、①修繕工、②舗装工、③管路資材費、④交通安全対策工とする。

工種のうち、②舗装工、③管路資材費、④交通安全対策工については、主として施工内容に応じた積上げ積算に用いる工種であり、①修繕工については、主として施工内容に関連する工種を包括した工種である。

なお、本基準の基本的な事項について、特段の記載がないものについては、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」又は「国土交通省土木工事標準積算基準書」に準拠する。

#### 2. 間接工事費率（共通仮設費率・現場管理費率）及び一般管理費率について

間接工事費及び一般管理費等の率については、「I 積算資料編」によるほか、工種区分は「一般水道工事《開削工事及び小口径推進工事》」を適用する。

施工地域区分は「大都市」とする。

#### 3. 時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増及び材料単価について

時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増については、昼間は「割増あり」とし、夜間は「割増なし」とする。また、材料単価については、「管路資材等価格調査報告書（大阪市水道局）」によるものとする。

#### 4. 土工適用工種、使用重機について

(1) 現道舗装の想定

ア. 5型工は土工なしとする。

ただし、漏水調査工の5型工に限り、舗装版取壊掘削積込工、掘削工のみ適用する。

(2) 土工適用工種、施工の積算条件

ア. 修繕工

名称 \ 形工	1型工 (未舗装)	2型工 (一般道路)	3型工 (幹線道路)	4型工 (歩道)
舗装取壊掘削積込工	—	舗装版破砕 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破砕 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破砕 (As舗装版、 障害等有、 4cm以下、積込有)
掘削工	人力掘削(人力床掘) (土砂、現場制約あり)			
埋戻工	人力埋戻 (現場制約あり、 土砂、締固め有) 改良土	管路埋戻(機械埋戻・小型バックホウ) (山積0.08m <sup>3</sup> 、改良土)		
一次本復旧工	路盤工(人力) (10cm、 RC-30)	5-23型工	5-55型工	3-5型工

イ. 2型工及び3型工の上層路盤使用材料については、設計書に記載のない場合は、「再生粒度調整碎石RM-25」を標準とする。

ウ. 舗装工

「V 第8章 第1. 土工適用工種、施工の積算条件」によるものとする。

(3) 舗装道路復旧工における使用合材の積算条件

「V 第8章 第1. 土工適用工種、施工の積算条件」によるものとする。

#### 5. 処分工について

(1) 修繕工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック2t車

舗装残滓等処分工：積込＝バックホウ山積0.08m<sup>3</sup> 運搬＝ダンプトラック2t車

(2) 舗装工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック2t車

舗装残滓等処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック2t車

(3) 運搬距離等

「参-1 第1. 4. (2) 運搬距離」によるものとする。

## 第2. 代 価 表

### 1. 修 繕 工

(1) 給水管漏水加修工 (50mm以下)

ア. 管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (11) 管継手工」によるものとする。

イ. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m <sup>3</sup>	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.76	0.76	0.76	0.76	—
管継手工 (50mm以下)		箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(2) 給水管漏水加修工 (ポリエチレン管25mm)

ア. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m <sup>3</sup>	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.76	0.76	0.76	0.76	—
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式				1	1

(3) 給水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「VI-1 2. 基礎単価(12) 管継手修繕工」によるものとする。

イ. 標準数量表

75～150mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.40	1.40	1.40	—
掘削工		m <sup>3</sup>	1.40	1.57	1.54	1.08	—
埋戻工	改良土	m <sup>3</sup>	1.26	1.29	0.84	1.01	—
残土処分工		m <sup>3</sup>	1.40	1.29	0.84	0.94	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.11	0.14	0.04	—
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管継手修繕工	150mm以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
明示テープ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	2.10	2.10	2.10	—
掘削工		m <sup>3</sup>	2.73	2.98	2.94	1.83	—
埋戻工	改良土	m <sup>3</sup>	2.52	2.56	1.89	1.72	—
残土処分工		m <sup>3</sup>	2.73	2.56	1.89	1.62	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.17	0.21	0.06	—
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管継手修繕工	200mm～300mm	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1



(4) 給水管取替修繕工 (50mm以下)

ア. 管据付工 (ビニル管) は、「VI-1 2. 基礎単価 (3) 管据付工 (ビニル管)」によるものとする。

イ. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	7.60	7.60	7.60	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	6.10	7.00	6.80	5.90	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	5.30	5.50	3.00	5.50	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	6.10	5.50	3.00	5.10	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	1.50	3.80	0.80	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.60	0.80	0.20	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	7.60	7.60	7.60	7.60	—
管据付工 (ビニル管)	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
ビニル管処分工	25mm	m	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.60	1.30	1.30	1.30	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (5) 給水管取替修繕工

ア. 取替・管布設工は、「VI-1 2. 基礎単価(13)取替・管布設工」によるものとする。

## イ. 標準数量表

75～150mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.00	1.00	1.00	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.00	1.12	1.10	0.77	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.90	0.92	0.60	0.72	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	1.00	0.92	0.60	0.67	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.00	1.00	1.00	1.00	—
取 替 ・ 管 布 設 工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管 撤 去 工	75mm (FC)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.00	1.00	1.00	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.30	1.42	1.40	0.87	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	1.20	1.22	0.90	0.82	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	1.30	1.22	0.90	0.77	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.00	1.00	1.00	1.00	—
取 替 ・ 管 布 設 工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管 撤 去 工	200mm (FC)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(6) 止水栓部加修工 (50 mm以下)

ア. 管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (11) 管継手工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	0.54	0.54	0.54	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.27	0.36	0.35	0.39	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.22	0.25	0.08	0.36	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.27	0.25	0.08	0.33	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.11	0.27	0.05	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.04	0.05	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.54	0.54	0.54	0.54	—
管継手工 (50 mm以下)		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(7) 止水栓部加修工 (ポリエチレン管25 mm)

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	0.54	0.54	0.54	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.27	0.36	0.35	0.39	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.22	0.25	0.08	0.36	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.27	0.25	0.08	0.33	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.11	0.27	0.05	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.04	0.05	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.54	0.54	0.54	0.54	—
ポリエチレン管継手工	25 mm	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (8) 制水弁加修工 (取替)

ア. 制水弁取替工は、「VI-1 2. 基礎単価 (14) 制水弁取替工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.30	1.46	1.43	0.94	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	1.17	1.20	0.78	0.87	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	1.30	1.20	0.78	0.81	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 取 替 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300以下(浅埋用)、 据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、 全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (9) ボックス類取替工

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	0.19	0.19	0.19	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.10	0.13	0.12	0.14	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.08	0.09	0.03	0.13	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.10	0.09	0.03	0.12	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.04	0.10	0.02	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.02	0.02	0.01	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	0.19	0.19	0.19	0.19	—
止 水 栓 取 付 け	V P用25mm、ボックス 据付のみ	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (10) 漏水調査工

## ア. 標準数量表

(1 m<sup>2</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.00	1.00	1.00	1.00
掘 削 工		m <sup>3</sup>	0.80	0.92	0.90	0.97	0.92
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	0.70	0.72	0.40	0.92	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	0.80	0.72	0.40	0.87	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.00	1.00	1.00	1.00	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (11) 配水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「VI-1 2. 基礎単価(12) 管継手修繕工」によるものとする。

## イ. 標準数量表

75～150mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.40	1.40	1.40	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.40	1.57	1.54	1.22	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	1.26	1.29	0.84	1.15	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	1.40	1.29	0.84	1.08	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	A s	m <sup>3</sup>	—	0.11	0.14	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管 継 手 修 繕 工	150mm以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 ( 1 )	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明示テープ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋 設 標 識 シ ー ト	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	2.10	2.10	2.10	—
掘削工		m <sup>3</sup>	2.73	2.98	2.94	2.04	—
埋戻工	改良土	m <sup>3</sup>	2.52	2.56	1.89	1.93	—
残土処分工		m <sup>3</sup>	2.73	2.56	1.89	1.83	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.17	0.21	0.06	—
一次本復旧工		m <sup>2</sup>	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管継手修繕工	200～300mm	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋設標識シート	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

## (12) 鉄蓋調整工

ア. 鉄蓋設置工は、「VI-1 2. 基礎単価(16) 鉄蓋設置工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	0.64
掘削工		m <sup>3</sup>	0.13
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	0.13
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	0.05
一次本復旧工	5-23型工	m <sup>2</sup>	0.64
鉄蓋設置工		箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(13) 制水弁修繕工

ア. 制水弁修繕工は、「VI-1 2. 基礎単価(15) 制水弁修繕工」によるものとする。

イ. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m <sup>2</sup>	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m <sup>3</sup>	1.17	1.33	1.30	1.39	—
埋 戻 工	改良土	m <sup>3</sup>	1.04	1.07	0.65	1.33	—
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	1.17	1.07	0.65	1.26	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m <sup>3</sup>	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	As	m <sup>3</sup>	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m <sup>2</sup>	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 修 繕 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300以下(浅埋用)、 据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(14) 止水栓設置工

ア. 標準数量 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	VP用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビニル管継手工	25mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(15) 分水栓取付工

ア. 標準数量表 (1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残 留 塩 素 検 査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(16) 分水栓止工

ア. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
栓 止 工	分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(17) ビニル管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

75mm×25mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.19
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

75mm×40mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.19
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1



(18) サドル付分水栓止工

ア. 栓止工は、「VI-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(19) 鋳鉄管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

150mm以下×25mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×25mm

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

150mm以下×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鑄鉄管300mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

150mm以下×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鑄鉄管150mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鑄鉄管200mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鑄鉄管300mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(20) 不断水連絡工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
不 断 水 連 絡 工	150mm×40mm (外ネジ型)	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(21) 凍結工

ア. 標準数量表

50mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
液 体 空 気	配送用	ℓ	10.00
配 管 工		人	0.25
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

75mm以上

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
液 体 空 気	配送用	ℓ	20.00
配 管 工		人	0.25
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

(22) 給水装置修繕工(宅地内)

「参-3 第2. 1. (1) 給水装置修繕工(宅地内)」によるものとする。

(23) 給水装置取替修繕工(宅地内)

「参-3 第2. 1. (2) 給水装置取替修繕工(宅地内)」によるものとする。

## 2. その他

### (1) 私設コンクリート舗装復旧工

「参-1 第2.2.(10)私設コンクリート舗装復旧工 C o厚5cm」によるものとする。

### (2) 私設アスファルト舗装復旧工

「参-1 第2.2.(12)表層アスファルト工」によるものとする。

### (3) 宅内モルタル復旧工

「参-1 第2.3.(9)宅内モルタル復旧工」によるものとする。

### (4) 宅内タイル復旧工

「参-1 第2.3.(10)タイル復元工」によるものとする。

### (5) 交通安全対策工 (A)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
交通誘導警備員 (A)		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

### (6) 交通安全対策工 (B)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
交通誘導警備員 (B)		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

### (7) 調査工 (宅地内)

「参-3 第2.1.(7)調査工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

### (8) 調査掘削工 (宅地内)

「参-3 第2.1.(9)調査掘削工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

### (9) 待機工

ア. 本工種は、一般管理費のみ対象とする。

イ. 標準数量表

(1日当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
待 機 工		日	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) 残土処分工 (自由地処分・修繕)

ア. 残土処分工は、「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について(2)」によるものとする。

イ. 標準数量表 (1 m<sup>3</sup>当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
残土処分工 (自由地処分)		m <sup>3</sup>	1.00
残土処分工 (指定地処分)		m <sup>3</sup>	-1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(11) 矢板工

「V 第2章 9. 矢板工」を参照すること。

また、バックホウ規格は0.08 m<sup>3</sup>、掘削幅はB ≤ 0.9 m、賃料日数は1.0日と読み替える。

(12) 運搬工

「V 第11章 1. 運搬工」を参照すること。

(13) 不用撤去品等処分工

「Ⅱ-10 第1. 不用撤去品等処分工」によるものとする。

### 3. 舗 装 工

(1) 車道舗装工

「V 第8章 1. (2) 積算基準」によるものとする。

(2) 歩道舗装工

「V 第8章 2. (2) 積算基準」によるものとする。

(3) 歩道改築工

「V 第8章 3. (2) 積算基準」によるものとする。

(4) 街渠工

「V 第8章 4. (2) 積算基準」によるものとする。

(5) カラー舗装工

「V 第8章 5. (2) 積算基準」によるものとする。

(6) 国道舗装工

「V 第8章 6. (2) 積算基準」によるものとする。

(7) 道路境界石据付工

「V 第8章 8. (2) 積算基準」によるものとする。

- (8) 道路縁石据付工  
「V 第8章 9. (2) 積算基準」によるものとする。
- (9) 連続植樹帯縁石据付工  
「V 第8章 10. (2) 積算基準」によるものとする。
- (10) 自転車道境界石据付工  
「V 第8章 11. (2) 積算基準」によるものとする。
- (11) 街路樹根囲石据付工  
「V 第8章 12. (2) 積算基準」によるものとする。
- (12) 駒止ブロック据付工  
「V 第8章 13. (2) 積算基準」によるものとする。
- (13) 路面標示工  
「V 第8章 14. (2) 積算基準」によるものとする。
- (14) 路面標示工(シール式)  
「V 第8章 14. (2) 積算基準」によるものとする。
- (15) ガードレール設置撤去工  
「V 第8章 15. (2) 積算基準」によるものとする。
- (16) 横断防護柵設置撤去工  
「V 第8章 16. (2) 積算基準」によるものとする。
- (17) 車止めポスト設置工  
「V 第8章 17. (2) 積算基準」によるものとする。
- (18) 視覚障がい者用点字誘導シート工  
「V 第8章 18. (2) 積算基準」によるものとする。
- (19) 点字ブロック舗装工  
「V 第8章 19. (2) 積算基準」によるものとする。
- (20) 残土処分工(指定地処分・舗装)  
「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について(2)」によるものとする。
- (21) 残土処分工(自由地処分・舗装)  
「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について(2)」によるものとする。
- (22) 舗装残滓等処分工  
「Ⅱ-1 第4. 処分工」及び「参-1 第1 4. 処分工について(2)」によるものとする。

(23) 引照点設置工

「V 第4章 付帯工 12.引照点設置工(点)」によるものとする。



## 第3章 宅地内給水装置等修繕工事

### 第1. 総 則

#### 1. 適用範囲

「参-1 第1. 1. 適用範囲」によるものとする。

#### 2. 積算の考え方

##### (1) 単価契約の場合の積算

ア. 請負工事費明細書（単価契約）に記載の各工種（以下「各工種」という）において、別途定める共通仮設費率、現場管理費率、一般管理費等率を諸経費対象額に乗じて計上し、各工種の単価を算出する。

イ. 管材費については、「I 積算資料編」による。「その他材料」は、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等計上の対象としない。

ウ. 各工種における、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等は1円単位とし、1円未満は切り捨てる。

エ. 各工種の単価は10円単位とし、10円未満は切り捨てる。

オ. 時間的制約を受ける場合の設計労務単価の補正割増については、昼夜間共に「割増なし」とする。

キ. 施工地域区分による補正は「なし」とする。

## 第2. 代 価 表

### 1. 修 繕 工

#### (1) 給水装置修繕工（宅地内）

ア. 管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価（11）管継手工」によるものとする。

イ. 止水栓上部取替工は、「VI-1 2. 基礎単価（17）止水栓上部取替工」によるものとする。

ウ. メータ部のナット締直し工は、「VI-1 2. 基礎単価（18）メータ部のナット締直し工」によるものとする。

エ. 管継手修繕工は、「VI-1 2. 基礎単価（12）管継手修繕工」によるものとする。

オ. 標準数量表

#### 50mm以下（A）

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管継手工（50mm以下）		箇所	2.00
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
諸 雑 費	端数処理	式	1

#### 50mm以下（B）

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管継手工（50mm以下）		箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

#### 50mm以下（C）

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止水栓上部取替工		箇所	0.50
メータ部のナット締直し工		箇所	0.50
諸 雑 費	端数処理	式	1

#### 50mm以下（D）

（1箇所当り）

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
配 管 工		人	0.01
諸 雑 費	労務費の10%+端数処理	式	1

## 75 mm以上 (A)

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 継 手 修 繕 工	150 mm以下	箇所	1.00
人 力 掘 削 (人 力 床 掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	1.40
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	1.40
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 75 mm以上 (B)

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 継 手 修 繕 工	150 mm以下	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## (2) 給水装置取替修繕工 (宅地内)

ア. 管据付工 (ビニル管) は、「VI-1 2. 基礎単価 (3) 管据付工 (ビニル管)」によるものとする。

イ. 鉛管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価 (1) 鉛管継手工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

## 50 mm以下 (A)

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人 力 掘 削 (人 力 床 掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
管 据 付 工 (ビ ニ ル 管)	25 mm	m	1.00
鉛 管 継 手 工	25 mm以下	箇所	0.05
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 50 mm以下 (B)

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
管 据 付 工 (ビ ニ ル 管)	25 mm	m	1.00
鉛 管 継 手 工	25 mm以下	箇所	0.05
土 木 一 般 世 話 役		人	0.03
諸 雑 費	端数処理	式	1

(3) メータ移設工

ア. 管据付工（ビニル管）は、「VI-1 2. 基礎単価（3）管据付工（ビニル管）」によるものとする。

イ. 鉛管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価（1）鉛管継手工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

25mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.40
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.40
管据付工（ビニル管）	25mm	m	4.00
鉛 管 継 手 工	25mm以下	箇所	2.00
普 通 作 業 員		人	0.50
止 水 栓 取 付 け	VP用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

40mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.60
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.60
管据付工（ビニル管）	40mm	m	6.00
鉛 管 継 手 工	30～50mm	箇所	2.00
普 通 作 業 員		人	0.50
止 水 栓 取 付 け	VP用40mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(4) 地上式メータ移設工

ア. 管据付工（ビニル管）は、「VI-1 2. 基礎単価（3）管据付工（ビニル管）」によるものとする。

イ. 鉛管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価（1）鉛管継手工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

25mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.40
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.40
管据付工（ビニル管）	25mm	m	4.00
鉛 管 継 手 工	25mm以下	箇所	2.00
普 通 作 業 員		人	0.50
止 水 栓 取 付 け	VP用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(5) 止水栓設置工

ア. 管据付工（ビニル管）は、「VI-1 2. 基礎単価（3）管据付工（ビニル管）」によるものとする。

イ. ビニル管継手工は、「VI-1 2. 基礎単価（2）ビニル管継手工」によるものとする。

ウ. 標準数量表

宅地内25mm以下

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削（人力床掘）	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
止 水 栓 取 付 け	VP用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
管据付工（ビニル管）	25mm	m	1.00
ビ ニ ル 管 継 手 工	25mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

宅地内40mm以上

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
人力掘削(人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人力埋戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
止水栓取付け	VP用40mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
管据付工(ビニル管)	40mm	m	1.00
ビニル管継手工	40mm	箇所	2.00
諸雑費	端数処理	式	1

(6) 止水栓撤去工(埋金使用)

ア. 止水栓撤去工は、「VI-1 2. 基礎単価(8) 止水栓撤去工」によるものとする。

イ. 止水栓用埋金13~25mm【管材費対象】は、「管路資材等価格調査報告書」に掲載の止水栓用埋金13mm・20mm・25mmの各単価の平均とする。

ウ. 標準数量表

25mm以下

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
止水栓撤去工		箇所	1.00
止水栓用埋金	13~25mm	個	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

(7) 調査工(宅地内給水装置等修繕)

ア. 本工種は、一般管理費のみ対象とする。

イ. 標準数量表

(1回当り)

工種	形質寸法	単位	数量
配管工		人	0.09
諸雑費	労務費の10%+端数処理	式	1

(8) 調査工(メータ位置改良および止水栓整備)

ア. 本工種は、一般管理費のみ対象とする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
配管工		人	0.25
軽作業員		人	0.25
諸雑費	端数処理	式	1

(9) 調査掘削工 (宅地内給水装置等修繕)

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
人力掘削 (人力床掘)	土砂、現場制約あり	m <sup>3</sup>	0.10
人 力 埋 戻	現場制約あり、土砂、 締固め有・流用土	m <sup>3</sup>	0.10
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) 宅内モルタル復旧工

「参-1 第2 3. (9) 宅内モルタル復旧工」によるものとする。

(11) 宅内タイル復旧工

「参-1 第2 3. (10) タイル復元工」によるものとする。

(12) 私設アスファルト舗装復旧工

「参-1 第2 2. (12) 表層アスファルト工」によるものとする。

(13) 私設コンクリート舗装復旧工

「参-1 第2. 2. (10) 私設コンクリート舗装復旧工 C o厚5 c m」によるものとする。

(14) 待機工

ア. 本工種は、一般管理費のみ対象とする。

イ. 標準数量表

(1日当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
待 機 工		日	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

## 第4章 給水装置整備工事等設計業務委託

### 第1. 積算の考え方

#### 1. 設計業務における歩掛の補正

設計業務の基本歩掛は「水道事業実務必携」（以下「実務必携」という。）配水管設計歩掛に準拠するが、各作業が占める割合について下記のとおりとし、基本歩掛に下記の割合を乗じて歩掛を補正する。

作業区分	布設設計	撤去設計	舗装設計	接合替設計
割合	38.8%	18.7%	21.7%	20.8%

#### 2. 設計業務における単価の算出方法

各工種における1km当り標準歩掛に補正係数を乗じて求めた単価を、延長補正係数の根拠となる延長で除して1m当り単価を求める。1件当り単価は1m当り単価の50倍とする。

#### 3. 単価契約の場合の積算

各工種において、その単価に対応する所定の諸経費（諸経費、その他原価、一般管理費等）を乗じて計上し、単価を算出する。

#### 4. 測量業務代価表

##### (1) 平面測量

##### ア. 作業計画

「Ⅲ 委託業務編 第2章 第2.5. (1) 作業計画」によるものとする。

##### イ. 現地踏査

「Ⅲ 委託業務編 第2章 第2.5. (2) 現地踏査」によるものとする。

##### ウ. 用地現況測量（建物等）

「Ⅲ 委託業務編 第2章 第2.5. (3) 用地現況測量（建物等）」によるものとする。

##### オ. 用地平面図作成

「Ⅲ 委託業務編 第2章 第2.5. (4) 用地平面図作成」によるものとする。

##### カ. 標準数量表

(1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
作業計画	m	1	A	
現地踏査	m	1	B	
用地現況測量（建物等）	m	1	C	
用地平面図作成	m	1	D	
計			A+B+C+D	



(2) 仮BM設置測量

ア. 仮BM設置測量

「設計業務等標準積算基準書」（以下「基準書」という。）第1編 第2章 第4節 路線測量 4-1-8 仮BM設置測量によるものとする。

イ. 本工種は安全費計上の対象とする。

ウ. 標準数量表 (1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
仮BM設置測量 測定設置	km	0.25	A	1件 250mで換算
仮BM設置測量 点検整理	km	0.25	B	
仮BM設置測量 計算	km	0.25	C	
計			A+B+C	

(3) 縦断測量

ア. 縦断測量

「基準書」第1編 第2章 第4節 路線測量 4-1-9 縦断測量によるものとする。  
ただし、作業工程のうち「縦断面図作成」は適用しない。

イ. 本工種は安全費計上の対象とする。

ウ. 標準数量表 (1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
縦断測量 観測	km	0.001	A	
縦断測量 点検整理	km	0.001	B	
計			A+B	

(4) 横断測量

ア. 横断測量

「基準書」第1編 第2章 第4節 路線測量 4-1-10 横断測量によるものとする。  
ただし、作業工程のうち「横断面図作成」は適用しない。

イ. 本工種は安全費計上の対象とする。

ウ. 標準数量表 (10m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
横断測量 観測	km	0.005	A	本業務で行う測量は簡易につき、数量を1/2とする。
横断測量 点検整理	km	0.005	B	
計			A+B	

(5) 平面図作成

ア. 公図等の転写

「基準書」第1編 第2章 第7節 用地測量 7-1-2 資料調査によるものとする。  
ただし、外業の歩掛は適用しない。

イ. 標準数量表 (平面図作成A)

(図面作成1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
資料調査 公図等の転写	m <sup>2</sup>	10,000	A	道路幅員 20mと考へ、実延長 500mを縮尺 1/500 で写図するものと仮定し、図面作成延長 1mに換算する。 10,000/500×500
計			A	

ウ. 標準数量表 (平面図作成B)

(図面作成1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
資料調査 公図等の転写	m <sup>2</sup>	5,000	A	平面図作成Aに準じるが、道路線形のための測量につき、数量を 1/2 とする。
計			A	

(6) 付近位置図作成

ア. 標準数量表

(1件当り)

名称	単位	数量	備考
測量補助員	人	0.083	

(7) 調査工C

ア. 土地の登記記録調査

「基準書」第1編 第2章 第7節 用地測量 7-1-2 資料調査によるものとする。

イ. 標準数量表

(1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
資料調査 土地の登記記録調査	m <sup>2</sup>	20	A	道路幅員 20mとして換算する。
計			A	

(1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
資料調査 土地の登記記録調査	m <sup>2</sup>	1,000	A	道路幅員 20mとして換算し、延長 50mとする。
計			A	

(8) 交通量調査

ア. 建設局下水道工事（土木）積算基準 道路交通量調査標準歩掛に準拠する。

イ. 諸経費は、測量業務（「積算基準」準拠）の諸経費率を適用する。

ウ. 12時間交通量は昼夜とも5000台とする。

エ. 標準数量表

(1件当たり)

名称	単位	数量	備考
業務計画	業務	1	昼間
準備費	現場	2	昼間
交通量観測費	測点	2	昼間
交通量観測費	測点	2	夜間 ※資料整理は昼間の労務単価を適用する

(9) 私有地表示ピン引照測量

ア. 単価は見積りによる。

(10) 私有地表示ピン復元測量

ア. 単価は見積りによる。

## 5. 設計業務代価表

(1) 舗装工事設計

ア. 舗装工事設計A

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (2) 新設簡易設計の歩掛（補正係数適用後歩掛）に舗装設計割合を乗じる。ただし、中間打合せは計上せず、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

舗装工事設計A 1m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.217	A	舗装設計割合 21.7%
図面作成	-	0.217	B	
数量計算	-	0.217	C	
審査	-	0.217	D	
計			E	A+B+C+D
1m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

舗装工事設計A 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計A	m	1	A	
計			A	

舗装工事設計A 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計A	m	50	A	
計			A	

イ. 舗装工事設計B

舗装工事設計Aに準じる。ただし、「図面作成」は舗装設計割合を乗じた後、さらに70%を、「設計協議」「数量計算」「審査」は舗装設計割合を乗じた後、さらに50%を乗じる。

舗装工事設計B 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.109	A	舗装割合 21.7%×50%
図面作成	-	0.152	B	舗装割合 21.7%×70%
数量計算	-	0.109	C	舗装割合 21.7%×50%
審査	-	0.109	D	
計			E	A+B+C+D
1 mあたり			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

舗装工事設計B 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計B	m	1	A	
計			A	

舗装工事設計B 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計B	m	50	A	
計			A	

ウ. 舗装工事設計C

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径(3) 布設替詳細設計の歩掛(補正係数適用後歩掛)に舗装設計割合を乗じる。ただし、中間打合せは計上せず、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

舗装工事設計C 1m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.217	A	舗装設計割合 21.7%
図面作成	-	0.217	B	
数量計算	-	0.217	C	
審査	-	0.217	D	
計			E	A+B+C+D
1m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

舗装工事設計C 単価 (1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計C	m	1	A	
計			A	

舗装工事設計C 単価 (1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計C	m	50	A	
計			A	

エ. 舗装工事設計D

舗装工事設計Cに準じる。ただし、「図面作成」は舗装設計割合を乗じた後、さらに70%を、「設計協議」「数量計算」「審査」は舗装設計割合を乗じた後、さらに50%を乗じる。

舗装工事設計D 1m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.109	A	舗装設計割合 21.7%×50%
図面作成	-	0.152	B	舗装設計割合 21.7%×70%
数量計算	-	0.109	C	舗装設計割合 21.7%×50%
審査	-	0.109	D	
計			E	A+B+C+D
1m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

舗装工事設計D 単価

(1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計D	m	1	A	
計			A	

舗装工事設計D 単価

(1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
舗装工事設計D	m	50	A	
計			A	

(2) 給水装置整備工事設計

- ア. 「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (2) 新設簡易設計の歩掛 (補正係数適用後歩掛) に接合替設計割合を乗じる。ただし、中間打合せは計上せず、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

給水装置整備工事設計 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.208	A	接合替設計割合 20.8%
図面作成	-	0.208	B	
数量計算	-	0.208	C	
審査	-	0.208	D	
計			E	A+B+C+D
1 m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

給水装置整備工事設計 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水装置整備工事設計	m	1	A	
計			A	

給水装置整備工事設計 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水装置整備工事設計	m	50	A	
計			A	

(3) 調査工

- ア. 「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (2) 新設簡易設計の歩掛 (補正係数適用後歩掛) のうち、「現地調査」のみを適用し、25%を乗じる。

調査工 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
現地調査	-	0.25	A	25%
計			A	
1 m当り			B	A/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

調査工 単価 (1 m 当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工	m	1	A	
計			A	

調査工 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工	m	50	A	
計			A	

(4) 調査工A

- ア. 「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (2) 新設簡易設計の歩掛 (補正係数適用後歩掛) のうち、「現地調査」のみを適用し、各種設計割合を乗じる。ただし、技師 (B) ・技師 (C) ・技術員については、歩掛を2分の1とする。

調査工A 1 m 当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
現地調査	-	0.388	A	布設設計割合 38.8%
現地調査	-	0.187	B	撤去設計割合 18.7%
現地調査	-	0.217	C	舗装設計割合 21.7%
現地調査	-	0.208	D	接合替設計割合 20.8%
計			E	A+B+C+D
1 m 当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

調査工A 単価 (1 m 当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工A	m	1	A	
計			A	

調査工A 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工A	m	50	A	
計			A	



(5) 調査工B

ア. 「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径(2) 新設簡易設計の歩掛(補正係数適用後歩掛)のうち、「現地調査」のみを適用し、各種設計割合を乗じる。

調査工B 1m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
現地調査	-	0.388	A	布設設計割合 38.8%
現地調査	-	0.187	B	撤去設計割合 18.7%
現地調査	-	0.217	C	舗装設計割合 21.7%
現地調査	-	0.208	D	接合替設計割合 20.8%
計			E	A+B+C+D
1m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

調査工B 単価

(1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工B	m	1	A	
計			A	

調査工B 単価

(1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
調査工B	m	50	A	
計			A	

(6) 給水施設工事設計

ア. 給水施設工事設計A 布設300mm以下

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径(1) 新設詳細設計の歩掛(補正係数適用後歩掛)に布設設計割合を乗じる。ただし、中間打合せは3回とし、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

給水施設工事設計A 布設 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.388	A	布設設計割合 38.8%
図面作成	-	0.388	B	
数量計算	-	0.388	C	
審査	-	0.388	D	
計			E	A+B+C+D
1 m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

給水施設工事設計A 布設 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計A 布設	m	1	A	
計			A	

給水施設工事設計A 布設 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計A 布設	m	50	A	
計			A	

イ. 給水施設工事設計A 撤去 300 mm以下

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (1) 新設詳細設計の歩掛 (補正係数適用後歩掛) に撤去設計割合を乗じる。ただし、中間打合せは3回とし、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

給水施設工事設計A 撤去 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.187	A	撤去設計割合 18.7%
図面作成	-	0.187	B	
数量計算	-	0.187	C	
審査	-	0.187	D	
計			E	A+B+C+D
1 m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

給水施設工事設計A 撤去 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計A 撤去	m	1	A	
計			A	

給水施設工事設計A 撤去 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計A 撤去	m	50	A	
計			A	

ウ. 給水施設工事設計B 布設 300 mm以下

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径 (3) 布設替詳細設計の歩掛 (補正係数適用後歩掛) に布設設計割合を乗じた後、さらに50%を乗じる。ただし、中間打合せは3回とし、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

給水施設工事設計B 布設 1 m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.194	A	布設設計割合 38.8%×50%
図面作成	-	0.194	B	
数量計算	-	0.194	C	
審査	-	0.194	D	
計			E	A+B+C+D
1 m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

給水施設工事設計B 布設 単価 (1 m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計B 布設	m	1	A	
計			A	

給水施設工事設計B 布設 単価 (1 件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計B 布設	m	50	A	
計			A	

エ. 給水施設工事設計B 撤去 300mm以下

「実務必携」第2編 第2章 第1節 開削工法 2-1-1-1 小口径(3) 布設替詳細設計の歩掛(補正係数適用後歩掛)に撤去設計割合を乗じた後、さらに50%を乗じる。ただし、中間打合せは3回とし、「現地調査」「設計計画」「各種計算」は適用しない。

給水施設工事設計B 撤去 1m当り単価

作業内容	単位	数量	金額	備考
設計協議	-	0.094	A	撤去設計割合 18.7%×50%
図面作成	-	0.094	B	
数量計算	-	0.094	C	
審査	-	0.094	D	
計			E	A+B+C+D
1m当り			F	E/設計延長

※“設計延長”=延長補正係数の根拠となる延長

給水施設工事設計B 撤去 単価 (1m当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計B 撤去	m	1	A	
計			A	

給水施設工事設計B 撤去 単価 (1件当り)

名称	単位	数量	金額	備考
給水施設工事設計B 撤去	m	50	A	
計			A	

(7) 交通処理図作成

ア. 単価は見積りによる。

(8) 再調整図面作成

ア. 単価は見積りによる。

(9) 私有地掘削承諾書類発送準備作業

ア. 標準数量表 (100件当り)

名称	単位	数量	備考
軽作業員	人	1.00	作業
技術員	人	0.25	指導・監督・照査